

学費値上げに反対する全学緊急集会：報告

学友会普通会員及び準会員 各位

学友会学生理事会

学友会学生理事会が参加団体の連名に加わった、学費値上げに反対する全学緊急集会について、以下の通り執り行われましたので、ご報告いたします。

記

於 本郷キャンパス法文2号館1番大教室

17:10～19:50

1.総括

2.概要

1.総括

参加者は1番大教室を埋め尽くすほどおり、追加のパイプ椅子が出されたほか、立見もいた。

司会者による開催趣旨説明に続いて、文学部と教育学部の3名の教授によるスピーチが行われ、4名の学生によるスピーチも行われた。その後、意見表明や質疑応答が活発に行われた上で決議文が全会一致で採択され、最後には各団体や学生有志による広報や意見表明があった。

学友会としては、会の最後に総務担当者1名が発言した。発言内容は、本資料最下部に示した通り。

スピーチや意見表明の際には、各所より発言者に賛同を示す声や拍手が度々沸き起こるなど、全体として活況を呈していたと言えるだろう。先般の合同評議会の決議文但し書き中にある連盟撤回の条件については、今回は明確に抵触する事案は見られず、特に主催者側は中立的な態度を維持していたが、この点については今後も同様の集会が開催される場合は継続して注視していく必要があると考える。

2.概要

■開催趣旨説明

総長対話における一方的な「説明」で終わらせず、学生の意見を決議として示すことを目的とする。

■教員スピーチ(氏名はプライバシー保護のため省略)

◎文学部・A教授

一教員として現時点で知っている内容の説明。学生への激励。

◎教育学部・B教授

学費値上げに関する自分の立場と意見、学生への激励

◎教育学部・C 教授

日本の大学行政の現状とそれに関する自らの意見

■学生スピーチ(氏名はプライバシー保護のため省略)

◎D 氏(決議文起草者の一人)

決議文に関する説明、ストライキ権に関する説明

◎E 氏(東大FREE)

学費無償化に関する意見、学費値上げに関する意見

◎F 氏(教養学部自治会理事)

自治会の立場の説明、総長対話のPV実施検討

◎G 氏(学費値上げ反対緊急アクション)

広島大学学生(学費値上げ反対組織)からのメッセージ、自身の体験談を踏まえたスピーチ

■決議文議論

(15名による発言あり 大意を抜粋して示す)

◎決議文の内容に追加を求める意見

・学費無償化を目指すべきとの内容

◎追加を求める意見への意見

・内容には賛成だが、今回は多様な考えを基に反対する学生の最大公約数になるような決議文で採択したい。(起草者の一人)

・そうした趣旨の内容は既に含まれているのではないか

◎集会を再度開催することについて

・これまでに上がったような意見を含めた決議を別で採択するためにも、今回とは別にもう一度集会を開くべきではないか

・決議文の第7項に再度開催する条項を含めるのはどうか

・決議文のほかの項目と性質が異なってしまうので付帯決議とすべき(→異議なし)

◎その他の意見

・ストライキはデメリットも多く、また、失敗の可能性も高い

・学部間で足並みが乱れては当局側に分裂していると思われる

・41年前の自治会副会長からのアドバイス

・各クラスで立て看を立てることを提案

・発言者の性別の偏りについての指摘

・多様な学生を包摂した運動を展開するべきとの主張

■決議

挙手採決。全会一致。

■その他の意見表明や周知

◎教養学部4年 学費値上げ反対アクション

6/14 に衆議院で行う院内集会とその後に行う記者会見についての告知

◎法学部4年 学費値上げ反対アクション

- ・ハンガーストライキの宣言
- ・20 時から行うデモの告知

◎文学部連絡会

総長対話 PV 実施の連絡

◎一学生

運動における多様性についてや当局側の態度、及び運動の方向性に関する意見表明

◎「大学行政の現状に抗議する学生有志」代表からのメッセージの代読

◎教養学部自治会理事会

冊子「学費問題を考える」と全学アンケートの分析結果の公開に関する周知
自治委員会に向けてのクラス決議の要請

■学友会の発言（要旨）

- ・学友会はクラスやサークルの利益のために活動している。クラスやサークルで困ったことがあれば来てほしい。
- ・クラスで立て看を立てたい場合は是非声をかけてもらえれば援助等が枠内で可能。

以上